



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場会社名 ミツ星ベルト株式会社
 コード番号 5192 URL <http://www.mitsuboshi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

上場取引所 東大

(氏名) 垣内 一
 (氏名) 増田 健吉
 TEL 078-685-5630
 配当支払開始予定日 平成23年12月5日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	26,971	6.9	3,079	20.9	2,825	34.2	1,841	44.2
23年3月期第2四半期	25,234	18.8	2,547	—	2,104	—	1,276	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 1,370百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 34百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	27.53	—
23年3月期第2四半期	18.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	66,331	38,590	58.2
23年3月期	67,151	37,621	56.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 38,590百万円 23年3月期 37,621百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年3月期	—	6.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	2.1	5,000	2.6	4,700	8.2	3,000	△10.8	44.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細については、四半期決算短信【添付資料】P. 3「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	74,208,397 株	23年3月期	74,208,397 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	7,337,428 株	23年3月期	7,336,072 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	66,871,608 株	23年3月期2Q	70,353,080 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災後の復興需要と生産、輸出の回復によって、景気は回復過程に入ったと見られましたが、欧米をはじめとする海外経済の減速と今夏以降の急激な円高により、その回復は極めて緩やかでありました。

このような環境のもと、当社グループはアジア圏を中心とした成長市場における販売活動を強化するとともに生産体制の再構築を推進し、経営の効率化と一層のコスト削減に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、震災による国内需要の減少が比較的少なかったことに加え、アジア圏を中心とした海外需要が旺盛であったことから、売上高・利益ともに改善され、売上高269億71百万円（前年同期比6.9%増）、営業利益30億79百万円（前年同期比20.9%増）、経常利益28億25百万円（前年同期比34.2%増）、四半期純利益は18億41百万円（前年同期比44.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[国内ベルト事業]

自動車用ベルトは、震災による自動車生産台数の落ち込みの影響を受けたものの、第2四半期会計期間は前年同期間並みの水準まで回復したため、第2四半期累計では微減となりました。一方、一般産業用ベルトは、新興国向けの需要拡大や拡販キャンペーンにより大幅に伸長しました。また、OA機器用ベルト及び運搬ベルトは堅調に推移し、合成樹脂素材は設備投資の回復に伴い増加しました。

その結果、当事業の売上高は130億34百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は33億62百万円（前年同期比21.0%増）となりました。

[海外ベルト事業]

海外での販売拡大に対応すべく生産体制・販売体制を強化した結果、アジア・欧米ともに、一般産業用ベルトの売上が大幅に伸長しました。

自動車用ベルトは、海外現地ユーザー向け及び補修用が好調に推移したものの、震災の影響を受けた日系ユーザー向けが低調であったこともあり、これに為替の影響も加わって、全体では微増にとどまりました。

その結果、当事業の売上高は99億43百万円（前年同期比11.5%増）、営業利益は8億48百万円（前年同期比6.4%増）となりました。

[建設資材事業]

建築部門は公共投資の抑制に震災の影響も加わり低調でありましたが、土木部門は産業廃棄物処分場の受注が寄与し、全体では増加しました。

その結果、当事業の売上高は20億21百万円（前年同期比2.0%増）、営業損失は11百万円（前年同期は営業利益6百万円）となりました。

[その他]

その他には、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、ナノ粒子を応用した新製品、仕入商品等が含まれており、微増となりました。

その結果、その他の売上高は19億71百万円（前年同期比2.6%増）、営業損失は11百万円（前年同期は営業損失8百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末は、流動資産が11億83百万円増加したものの、有形固定資産が11億58百万円、投資その他の資産が8億44百万円とそれぞれ減少し、総資産は前連結会計年度末比8億20百万円減少の663億31百万円となりました。

また、負債も流動負債が3億32百万円、固定負債が14億56百万円とそれぞれ減少し、負債合計は前連結会計年度末比17億88百万円減少の277億41百万円となりました。

純資産は、株価の下落によりその他有価証券評価差額金が4億52百万円減少したものの、利益剰余金が14億40百万円増加した結果、前連結会計年度末比9億69百万円増加の385億90百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の56.0%から58.2%に上昇しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

欧米経済に加えて中国経済の減速感が強まり、世界経済の先行き不透明感が一段と増すなか、国内経済は設備投資や消費が緩やかに回復すると見られますが、海外経済の減速と円高による輸出の鈍化や電力不足による生産の停滞など、景気下振れリスクも強まっています。

当第2四半期連結累計期間は、震災による需要の減少が比較的少なかったことなどから業績予想を上回る売上高・利益を計上いたしました。第3四半期以降は世界経済の不透明感が一層深まっており、当社製品も需要の減少が予測されます。平成24年3月期の通期連結業績予想につきましては、売上高は520億円（前期比2.1%増）、営業利益は50億円（前期比2.6%増）、経常利益は47億円（前期比8.2%増）、当期純利益は30億円（前期比10.8%減）を見込み、業績予想を修正いたしました。

詳細については、本日別途公表の「平成24年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

[前提条件]

主な為替レートは、75円/米ドル、105円/ユーロで計画を策定しています。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
[税金費用の計算]

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,971	13,363
受取手形及び売掛金	11,868	12,453
商品及び製品	7,427	8,230
仕掛品	1,150	1,408
原材料及び貯蔵品	1,737	1,895
その他	1,165	1,093
貸倒引当金	△163	△103
流動資産合計	37,158	38,341
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,694	7,440
機械装置及び運搬具（純額）	7,962	7,565
工具、器具及び備品（純額）	1,527	1,487
土地	4,152	4,146
建設仮勘定	781	319
有形固定資産合計	22,118	20,960
無形固定資産	70	68
投資その他の資産		
投資有価証券	7,537	6,691
その他	348	350
貸倒引当金	△81	△81
投資その他の資産合計	7,804	6,960
固定資産合計	29,993	27,990
資産合計	67,151	66,331

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,638	7,176
短期借入金	6,479	7,026
未払法人税等	883	660
賞与引当金	394	714
その他	3,637	3,121
流動負債合計	19,032	18,700
固定負債		
長期借入金	7,069	6,121
退職給付引当金	286	287
役員退職慰労引当金	18	20
その他	3,123	2,611
固定負債合計	10,497	9,041
負債合計	29,529	27,741
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,150	8,150
資本剰余金	7,130	7,130
利益剰余金	26,778	28,218
自己株式	△4,034	△4,035
株主資本合計	38,024	39,463
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,196	2,744
為替換算調整勘定	△3,598	△3,617
その他の包括利益累計額合計	△402	△873
純資産合計	37,621	38,590
負債純資産合計	67,151	66,331

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	25,234	26,971
売上原価	17,344	18,452
売上総利益	7,890	8,519
販売費及び一般管理費	5,342	5,439
営業利益	2,547	3,079
営業外収益		
受取利息	7	11
受取配当金	130	92
デリバティブ評価益	17	52
その他	165	212
営業外収益合計	320	368
営業外費用		
支払利息	118	96
為替差損	393	303
その他	251	222
営業外費用合計	763	622
経常利益	2,104	2,825
特別損失		
投資有価証券評価損	280	121
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	78	—
特別損失合計	358	121
税金等調整前四半期純利益	1,745	2,703
法人税等	469	862
少数株主損益調整前四半期純利益	1,276	1,841
四半期純利益	1,276	1,841

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,276	1,841
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△851	△452
為替換算調整勘定	△390	△18
その他の包括利益合計	△1,241	△471
四半期包括利益	34	1,370
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	34	1,370
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

〔セグメント情報〕

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	国内 ベルト	海外 ベルト	建設資材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,415	8,916	1,981	23,313	1,921	25,234	—	25,234
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,949	712	0	3,661	940	4,602	△4,602	—
計	15,364	9,629	1,981	26,975	2,862	29,837	△4,602	25,234
セグメント利益又は損失(△)	2,778	797	6	3,582	△8	3,573	△1,026	2,547

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備機械、他社仕入商品、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,026百万円には、セグメント間取引消去307百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,333百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	国内 ベルト	海外 ベルト	建設資材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	13,034	9,943	2,021	24,999	1,971	26,971	—	26,971
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,305	1,003	—	4,308	773	5,081	△5,081	—
計	16,339	10,946	2,021	29,308	2,744	32,053	△5,081	26,971
セグメント利益又は損失(△)	3,362	848	△11	4,199	△11	4,188	△1,109	3,079

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備機械、他社仕入商品、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,109百万円には、セグメント間取引消去193百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,303百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。